

# ソフトウェア使用許諾契約

RealTimeTimer.h

RealTimeTimer.cpp

RealTimeDialogDlg.h

RealTimeDialogDlg.cpp

Copyright (C) 2002-2011 Yohei HOSHINO. All rights reserved.

本ソフトウェアを「ソフトウェア準リアルタイムライブラリ on Windows(R)」と呼びます。  
このソフトウェアは上記のファイルで構成されています

## 著作権について

- 上記のソースコードおよびこれを元に作成したバイナリ中で、このソースコードを元に構築された部分の著作権は、著作権者に属します。ただし、RealTimeDialogDlg.h, RealTimeDialogDlg.cpp中のリアルタイム動作のサンプルプログラム部分以外のソースコードは除外します。
- このソフトウェアはフリーソフト(寄付歓迎)としますが、著作権を譲渡・放棄するものではありません。

下記の条項に従う場合に限り、複製・配布および利用を許可します。

1. 本ソフトウェアのソースコードおよびソースコードを元に構築されるバイナリは、変更の有無にかかわらず、以下の条件を満たす限りにおいて、複製・再配布および利用を許可します。
  - i. 本ソフトウェアを複製・再配布および利用することによって、あなたは本契約書の条項に拘束されることに同意されたものとします。
  - ii. 本ソフトウェアのソースコードを再配布する場合、上記著作権表示、本条件ならびに第2項の責任限定規定を必ず含めてください。
  - iii. 本ソフトウェアのソースコードを元に構築されるバイナリを再配布する場合、上記著作権表示、本条件ならびに第2項の責任限定規定を、配布物と共に提供される文書および/または他の資料に必ず含めてください。
  - iv. 本ソフトウェアのソースコードに新たなソースコードを追加、または本ソフトウェアのソースコードの一部を流用して再配布する場合、本ソフトウェアに該当する部分に、上記著作権表示、本条件ならびに第2項の責任限定規定を必ず含めてください。
  - v. 本ソフトウェアのソースコードに新たなソースコードを追加、または本ソフトウェアのソースコードの一部を流用して構築されたバイナリを再配布する場合、上記著作権表示、本条件ならびに第2項の責任限定規定を配布物と共に提供される文書および/または他の資料に必ず含め、本ソフトウェアの一部が含まれていることを表記すると共に第2項の責任限定規定を明示してください。
2. 本ソフトウェアの使用によって生じたいかなる損害に対して、著作権者は責任を一切負いません。

2011 年 10 月 1 日

以上